

| | | | | |
|-------------------------|--|------|--------------------|----------------------|
| 1. 科目名 (単位数) | 精神障害リハビリテーション論 (2単位) | | 3. 科目番号 | SCMP2125 |
| 2. 授業担当教員 | 種市 摂子 | | | SPMP2425 PSMP2425 |
| 4. 授業形態 | 講義、グループ発表および全体討論 | | 5. 開講学期 | 秋期 |
| 6. 履修条件・他科目との関係 | | | | |
| 7. 講義概要 | 精神保健福祉士が行う精神科リハビリテーション業務の基本的知識を身につける。すでに学んだ精神医学の復習、これから学ぶ精神保健福祉論の予習にもなる。一般目標「障害者の全人間的復権」に、精神障害ならではの独自性を加えていく。その際の基本原則、プロセスはもとより、さまざまな技術や方法についても学ぶ。生活技能訓練については、特定のシナリオを用いてシミュレーション・トレーニングを行う。総じて、他職種と連携しながら国家資格としての専門性が発揮できる素地を造り上げる。また、総合支援法や医療観察法など、関連する新しい法律についても学習を促す。 | | | |
| 8. 学習目標 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 精神障害リハビリテーションの概念とプロセスおよび精神保健福祉士の役割について理解し、援助場面で活用できる。 2. 精神障害リハビリテーションプログラムの理論と実際を理解し、援助場面で活用できる。 3. 精神障害リハビリテーションの実施機関と精神障害リハビリテーションプログラムの関係について理解し、援助場面で活用できる。 4. 上記1.～3.のために、精神障害リハビリテーションの理念、定義、基本原則を学ぶ。 5. 上記1.～3.のために、精神障害リハビリテーションの構成および展開を学ぶ。 6. 上記1.～3.のために、精神障害リハビリテーションプログラムの内容と実施機関を学ぶ。 7. 上記1.～3.のために、精神障害リハビリテーションの動向と実際について学ぶ。 | | | |
| 9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題 | 毎回、出席票を提出していただきます。 なるべく講義の中で時間をとって、発表していただきます。 | | | |
| 10. 教科書・参考書・教材 | 【教科書】 新・精神保健福祉士養成セミナー 精神障害リハビリテーション論 へるす出版 【参考書】 東京福祉大学編『新・社会福祉要説』ミネルヴァ書房。 東京福祉大学編『保育児童福祉要説』中央法規。 精神保健福祉士養成セミナー2 第6版 精神保健学—精神保健の課題と支援 へるす出版。 最新・精神保健福祉士養成講座1『精神医学と精神医療』、中央法規 (2021年発刊)。 東京福祉大学編『社会福祉要説』ミネルヴァ書房 精神保健福祉士養成セミナー5 第6版 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ へるす出版。 | | | |
| 11. 成績評価の規準と評定の方法 | ○成績評価の規準 <ol style="list-style-type: none"> 1. 精神科リハビリテーションの基礎的、基本的事項を理解し、多肢選択問題に十分に対応できるか。 2. 記述問題に対応できるだけのロジカルな思考能力をどれだけ身につけているか。 ○評定の方法 <ol style="list-style-type: none"> 1 ミニテスト、テスト、課題レポート等 総合点の50% 2 授業への積極的参加、チェックシートの記載、発表等 総合点の50% | | | |
| 12. 受講生へのメッセージ | 国家試験に十分対応できるレベルを目指します。精神医学、精神保健学で学んだことを前提とした科目です。場合によっては、精神医学、精神保健学で学んだことを復習しながら授業を進めます。 | | | |
| 13. オフィスアワー | 講義の前後の時間、あるいは木曜日 (授業、会議のない時間帯) | | | |
| 14. 授業展開及び授業内容 | | | | |
| 講義日程 | 授業内容 | 学習課題 | | |
| 第1回 | オリエンテーション、精神科リハビリテーションとソーシャルワーク | 事前学習 | 教科書2～17頁を読んでおく | |
| | | 事後学習 | 出席票の内容を見直しておく | |
| 第2回 | 精神科リハビリテーションとソーシャルワーク (続き) | 事前学習 | 精神医学・精神保健学の復習をしておく | |
| | | 事後学習 | 出席票の内容を見直しておく | |
| 第3回 | 精神障害者リハビリテーションの理念と定義、医学的・職業的・社会的・教育的リハビリテーション | 事前学習 | 教科書20～35頁を読んでおく | |
| | | 事後学習 | 出席票の内容を見直しておく | |
| 第4回 | 精神障害リハビリテーションの基本原則、リカバリー概念を基盤としたリハビリテーションの意義 | 事前学習 | 教科書36～52頁を読んでおく | |
| | | 事後学習 | 出席票の内容を見直しておく | |
| 第5回 | 精神障害リハビリテーションの構成 | 事前学習 | 教科書54～75頁を読んでおく | |
| | | 事後学習 | 出席票の内容を見直しておく | |
| 第6回 | 精神障害リハビリテーションのプロセス | 事前学習 | 教科書76～87頁を読んでおく | |
| | | 事後学習 | 出席票の内容を見直しておく | |
| 第7回 | 精神障害リハビリテーションプログラム・医学的なもの | 事前学習 | 教科書90～111頁を読んでおく | |
| | | 事後学習 | 出席票の内容を見直しておく | |
| 第8回 | 精神障害リハビリテーションプログラム・職業的なもの | 事前学習 | 教科書112～138頁を読んでおく | |
| | | 事後学習 | 出席票の内容を見直しておく | |

| | | | |
|------|----------------------------------|------|-------------------------------------|
| 第9回 | 精神障害リハビリテーションプログラム・社会的なもの | 事前学習 | 教科書 139～161 頁を読んでおく |
| | | 事後学習 | 出席票の内容を見直しておく |
| 第10回 | 精神障害リハビリテーションプログラム・教育的なもの その他 | 事前学習 | 教科書 163～172 頁、196～206 頁を読んでおく |
| | | 事後学習 | 出席票の内容を見直しておく |
| 第11回 | 家族支援プログラム | 事前学習 | 教科書 174～194 頁を読んでおく |
| | | 事後学習 | 出席票の内容を見直しておく |
| 第12回 | 精神障害当事者や家族を主体としたリハビリテーション | 事前学習 | 教科書 208～218 頁を読んでおく |
| | | 事後学習 | 出席票の内容を見直しておく |
| 第13回 | 依存症のリハビリテーション | 事前学習 | 教科書 220～231 頁を読んでおく |
| | | 事後学習 | 出席票の内容を見直しておく |
| 第14回 | 精神障害リハビリテーションの動向と実際、最近のトピックス | 事前学習 | Web で最近の精神障害リハビリテーションの記事・話題を3つ探しておく |
| | | 事後学習 | 出席票の内容を見直しておく |
| 第15回 | 精神障害リハビリテーションのまとめ（事例検討など） | 事前学習 | 1回～14回の出席票の内容を見直しておく |
| | | 事後学習 | 事例について見直しておく |